

# Intel® PRO/Wireless 5000 LAN 製品

クイック・インストール・ガイド

著作権 © 2002, Intel Corporation. All rights reserved.

インテルは本書の誤植・落丁に関し、いかなる責任も負いません。また、インテルには本書の内容を改訂する義務也没有ありません。

インテルおよび Intel は、Intel Corporation の登録商標です。その他の製品名および会社名は該当各社の商標であり、ここでは所有権を侵害することなく、説明を唯一の目的としてそれらの名称を使用しています。

801-0311-003A 2002 年 1 月

## 目次

アクセス・ポイントのインストール.....	4
CardBus アダプタのインストール.....	13
PCI アダプタのインストール .....	16

# Intel® PRO/Wireless 5000 LAN 製品

## ユーザ・マニュアル

Intel CD-ROM には、本書『クイック・インストール・ガイド』のほか、PRO/Wireless 5000 LAN ファミリ製品の各種オンライン・マニュアルが HTML 形式のファイルとして収録されています。

**備考：**Intel CD-ROM には、PRO/Wireless 5000 LAN 製品以外のインテル製品に関するマニュアルも収録されていることがあります。その他の製品のマニュアルは無視してください。

PRO/Wireless 5000 LAN 製品に関するマニュアルにアクセスするには、Intel CD-ROM をコンピュータに挿入すると自動的に表示されるメニュー画面のボタンをクリックします（メニュー画面が自動的に表示されない場合には、Intel CD-ROM のルート・ディレクトリから `autorun.exe` を実行してください）。このメニュー画面からアクセスできないマニュアルは無視してください。

## アクセス・ポイントのインストール

### パッケージの内容

- Intel® PRO/Wireless 5000 LAN アクセス・ポイント（モデル番号 WSAP5000）
- ブラケット
- ACアダプタおよび電源コード
- CD-ROM（ソフトウェアおよびオンライン・マニュアルを含む）
- クイック・インストール・ガイド（本書）

### インストールのオプションと必要条件

- **（推奨）** アクセス・ポイントを設置して設定するためには、アクセス・ポイントに直接接続されている有線クライアント PC、あるいはアクセス・ポイントを接続する有線 LAN に接続されている有線クライアント PC を使用します。初期の設置と設定には有線接続を使用する必要がありますが、その後の変更は無線接続でもできます。
- **（オプション）** 有線ネットワーク上でアクセス・ポイントに IP アドレスを自動割当する場合には、DHCP サーバーを使用します。IP アドレスの取得に DHCP を使用するようにアクセス・ポイントを設定することができます。9 ページの「DHCP の使用」を参照してください。

## アクセス・ポイントの接続と起動

### 有線ネットワークにアクセス・ポイントを接続する

- イーサネット・ケーブル (RJ-45 カテゴリ 5) の一方をアクセス・ポイントの RJ-45 コネクタに差し込み、もう一方を 10/100 イーサネットのコネクタまたはハブに差し込みます。

### アクセス・ポイントに AC アダプタを差し込む

- AC アダプタをコンセントに差し込みます。
- AC アダプタ・ケーブルをアクセス・ポイントの底にあるソケットに差し込みます。

## LED インジケータ

アクセス・ポイントを有線ネットワークに接続して電源を入れたら、LED インジケータをチェックしてユニットが正しく機能していることを確認します。アクセス・ポイントの初期化が行なわれない場合には、電源を入れ直して再起動してください。

- LED 列の一番下にある「Ready」ランプが点灯します。
- イーサネット・ケーブルを利用してアクセス・ポイントを LAN に接続した場合には「Wired Link」ランプ (10 Mbps の場合は緑色、100 Mbps はオレンジ色のランプ) が点灯し、「Wired network activity」ランプが点滅します。
- アクセス・ポイントが無線アダプタと通信中の場合には、「Wireless radio activity」ランプが点滅します。

次の表では、アクセス・ポイントの LED インジケータの機能を上から順番に説明します。

<b>Wired link</b>	緑色は 10 Mbps、オレンジ色は 100 Mbps の有線ネットワーク速度を表します。
<b>Wired network activity</b>	黄色いランプが点滅し、アクティビティを示します。
<b>Wireless radio association</b>	クライアント PC がアクセス・ポイントに接続している間は緑色のランプが点灯し、そうでない場合には消えています。
<b>Wireless radio activity</b>	アダプタが接続されていない場合には黄色がゆっくりと点滅し続け、データ転送中は速く点滅します。
<b>Wireless radio association</b>	将来的に利用予定
<b>Wireless radio activity</b>	将来的に利用予定
<b>Ready</b>	緑色のランプです。アクセス・ポイントの初期化シーケンスが完了すると点灯します。

## 初めてのアクセス・ポイント設定

1. アクセス・ポイントを設定するための Configuration Management System (ブラウザ・ベース)を表示するために、ノート型コンピュータまたはデスクトップ・コンピュータを設定用ワークステーションとしてセットアップします。
2. この設定用ワークステーションをアクセス・ポイントに接続します。直接接続 (RJ-45 クロスケーブルを使用)するか、ハブあるいはスイッチを介して接続(標準の RJ-45 ケーブルを使用) してください。
3. 設定用ワークステーションでは、Microsoft Windows® XP、2000、Me、98 のいずれかが動作している必要があります。さらに、Microsoft Internet Explorer バージョン 5.50、または Netscape Navigator バージョン 4.78 あるいは 5.x のいずれかの Web ブラウザも必要です。
4. 最初は、設定用ワークステーションに、アクセス・ポイントの**デフォルト IP アドレス**および**デフォルト・サブネット**の IP アドレスを設定します。たとえば、アクセス・ポイントのデフォルト IP アドレスが 192.0.2.1、デフォルト・サブネットが 255.255.0.0 である場合、クライアント・ワークステーションをそれぞれ 192.0.2.2、192.0.2.3 と設定するか、または別の装置で使用されていない同様のアドレスを設定します。
5. 上記の指示に従ってワークステーションを設定したら、次にアクセス・ポイントのデフォルト IP アドレスをブラウザのアドレス・フィールドに入力します (<http://192.0.2.1>)。
6. 「Express Setup」ページにアクセスするために、ユーザ名とパスワードを入力します。いずれもデフォルトでは「Intel」に設定されています。パスワードでは大文字と小文字が区別されるため、「Intel」の「I」は大文字、「ntel」には小文字を使用してください。
7. 「Express Setup」を使用してアクセス・ポイントを設定します。利用するネットワークに適切な**新しい IP アドレス、サブネット、およびその他の設定**を行います (8 ページの表を参照)。
8. 「Apply」をクリックしてから、「Restart AP」をクリックします。アクセス・ポイントを再起動し、該当するネットワークに関連付けます。
9. いったんアクセス・ポイントを設定してネットワークに接続すると、その設定インタフェースを同じネットワーク・セグメントあるいはサブネット上の任意のワークステーションで表示することができます。互換性のあるブラウザを開いて、URL のアドレス・フィールドにアクセス・ポイントの実際の IP アドレスを入力します。

**備考：** ブラウザのページ上で設定、機能、またはオプションの変更内容を表示する場合には、ブラウザのキャッシュをオフにしてください。

- Netscape の場合には、メニュー・バーから「編集」、「設定」、「詳細」、「キャッシュ」を選択し、「キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較：毎回」を選びます。
- Internet Explorer の場合には、メニュー・バーから「ツール」、「インターネット オプション」、「インターネット一時ファイル」、「設定」を選択し、「保存しているページの新しいバージョンの確認：ページを表示するごとに確認する」を選びます。

## 初めての設定 (Express Setup)

アクセス・ポイントの設定に関する完全な説明は、アクセス・ポイントのヘルプ・ファイルまたはオンラインのユーザーズ・ガイドを参照してください。

設定	説明
<b>デフォルト IP アドレス</b>	デフォルト IP アドレスは 192.0.2.1 です。デフォルトの設定では、アクセス・ポイントに IP アドレスをダイナミックに割り当てることはできません。最初はデフォルトのアドレスを使用し、アクセス・ポイントをネットワークに接続してから有効なアドレスに変更します。ダイナミックなアドレス割当に関しては、「DHCP の使用」セクションを参照してください。
<b>システム名</b>	ユーザが定義するアクセス・ポイントの名前です。アルファベットと数字を組み合わせた 1~32 文字の名前を指定できます。デフォルトではアクセス・ポイントのモデル番号に設定されています。
<b>デフォルト・サブネット・マスク</b>	DHCP がオフになっているか、または使用不可である場合、デフォルトのサブネット・マスクは 255.255.0.0 です。アクセス・ポイントを接続するネットワークの有効なサブネット・マスクに変更してください。
<b>デフォルト・ゲートウェイ</b>	デフォルト・ゲートウェイは初期設定されていません。アクセス・ポイントを接続するネットワークに有効なゲートウェイ・アドレスを使用してください。ご使用のネットワークに有効なゲートウェイが定義されていない場合には、デフォルト・ゲートウェイ 0.0.0.0 を使用します。DHCP を利用するゲートウェイ割当に関しては、「DHCP の使用」セクションを参照してください。
<b>DHCP</b>	DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) の場合には、DHCP サーバーのネットワーク上でダイナミックに IP アドレスが割り当てられます。PRO/Wireless 5000 LAN アクセス・ポイントの DHCP デフォルト設定は、 <b>使用不可</b> になっています。DHCP を使用してアクセス・ポイントをネットワークにインストールする場合には、「DHCP の使用」セクションを参照してください。
<b>ヘルプ URL</b>	アクセス・ポイントの「Configuration Management System」画面で「Help」ボタンをクリックすることによってアクセスできるヘルプ・ファイルの場所です。詳細に関しては、オンラインのユーザーズ・ガイドを参照してください。
<b>SSID 11A</b>	Service Set Identifier (Network Name, Network ID, ESSID とも呼ばれる) は、アクセス・ポイントが接続されているネットワークを識別します。同一の無線 LAN 上にあるすべてのアクセス・ポイントとクライアント・ワークステーションには同一の SSID (アルファベットと数字を組み合わせた 1~32 文字の名前) を設定する必要があります。インテル PRO/Wireless 5000 LAN 装置のデフォルトは「 <b>101</b> 」です。このデフォルトの SSID は、初期のセットアップと接続のためだけに使用するものであるため、通常は、該当する無線 LAN ネットワークを表す名前に変更されます。

## DHCP の使用（オプション）

インテル PRO/Wireless 5000 LAN アクセス・ポイントは、IP アドレス、サブネット・マスク、およびデフォルト・ゲートウェイを取得するために DHCP を使用するように設定することもできます。

1. ブラウザ・ベースの「Configuration Management System」から「Express Setup」ページにアクセスします（6 ページ「初めてのアクセス・ポイント設定」の手順 1～6 を参照）。
2. 「Express Setup」または「Configuration」ページで、DHCP の設定を「Disabled」から「Enabled」に変更します。「Apply」をクリックして新しい設定を保存してから、「Restart AP」をクリックします。リスタート後、関連付けるネットワークにアクセス・ポイントを接続します。
3. DHCP を使用するように設定してからアクセス・ポイントを再起動すると、DHCP サーバから IP アドレス、サブネット・マスク、およびデフォルト・ゲートウェイを取得します。利用できるサーバがない場合には、デフォルト IP アドレスとデフォルト・サブネット・マスク設定が使用されます。
4. アクセス・ポイントが IP アドレスを取得するために DHCP を使用する場合には、設定ページにアクセスする前に IP アドレスを知っておく必要があります。そのためには、アクセス・ポイントに割り当てられる MAC アドレスに基づいた以下のいくつかの手段を利用できます。
  - DHCP を使用可能にしたアクセス・ポイントを DHCP ネットワークに接続する前にネットワーク管理者に連絡し、アクセス・ポイントの MAC アドレスに基づいて DHCP 「リース・テーブル」の IP アドレスを予約するように依頼します。そうすることでネットワークに関連付けるときに DHCP サーバがアクセス・ポイントを認識して MAC アドレスに基づく既知の IP アドレスを割り当てるのが可能になります。
  - 接続する前に MAC アドレスを予約せずに、DHCP を使用可能にしたアクセス・ポイントを DHCP ネットワークに接続することもできます。その場合には、アドレスが自動的に割り当てられるため、ネットワーク管理者にアドレスを問い合わせてください（管理者は DHCP 「リース・テーブル」を使用してその情報を調べます）。
  - Intel Access Point Administration Tool AP Discovery を使用してアクセス・ポイントを検出し、その IP アドレスを表示することもできます。詳細に関しては、オンラインのユーザーズ・ガイドを参照してください。

## 工場出荷時の設定に復帰

アクセス・ポイントには、ハードウェアのリセットを実行したり、アクセス・ポイントを工場出荷時の設定に復帰させるために使用できるリセット・ボタンがあります。

リセット・ボタンはアクセス・ポイントの底にあるピンホールの内側にあります。クリップの折り曲げ部分を伸ばして先端を穴に挿入し、以下の要領で押します。

- リセット・ボタンを押してからすぐに開放すると、ハードウェア・リセットを実行できます。
- LED インジケータの「準備完了」ランプが瞬時に3回点滅するまでリセット・ボタンを押し続けます。デフォルトのユーザ名、パスワード、および IP アドレスなどを含むすべてのアクセス・ポイント・パラメータが工場出荷時の設定に戻ります。

## アクセス・ポイントの工場出荷時の設定

システム名	WSAP5000（または使用するアクセス・ポイントのモデル番号）
IP アドレス	192.0.2.1
サブネット・マスク	255.255.0.0
デフォルト・ゲートウェイ	なし
ユーザ名	Intel（大文字と小文字を区別）
パスワード	Intel（大文字と小文字を区別）
SSID 11A	101
WEP 11A	使用不可

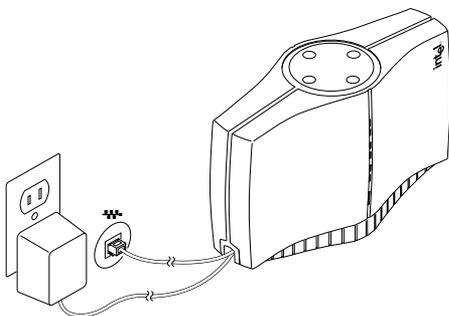
## 無線 LAN のセットアップ

無線 LAN に利用するアクセス・ポイントのサイト・サーベイ、セットアップ、配置、テストに関する詳細は、Intel CD-ROM に収録されているオンラインのユーザーズ・ガイドを参照してください。CD-ROM のメニュー画面（CD を挿入すると自動的に表示される画面、または autorun.exe を実行して表示する画面）で、「Access Point Manuals」、「Main Contents」、「Administrator's Guide」を選択します。

## アクセス・ポイントの取り付け

以下の説明とイラストを参考にしながら各アクセス・ポイントを設置してください。最大限のスループットおよび範囲を可能にするためには、実用的な範囲内で最も高い位置に設置します。

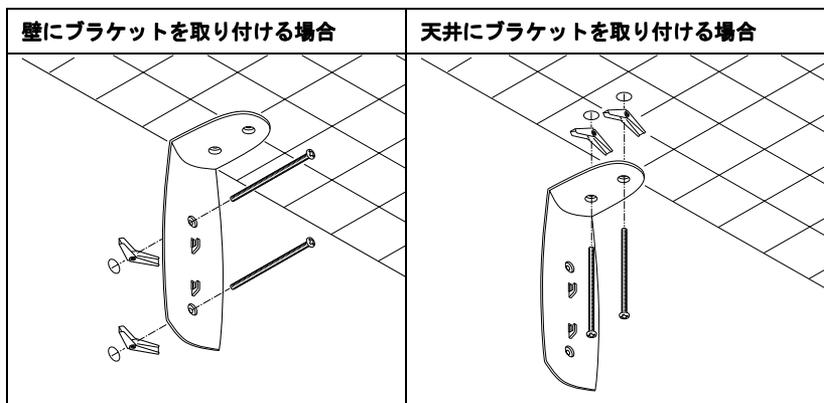
### 机の上（テーブルトップ）に置く場合



テーブルや机などの平らな場所にアクセス・ポイントを置きます。アクセス・ポイントを机またはテーブルの上に置く場合には、アンテナを上に向けます（上の図を参照）。

### 壁あるいは天井に取り付ける場合

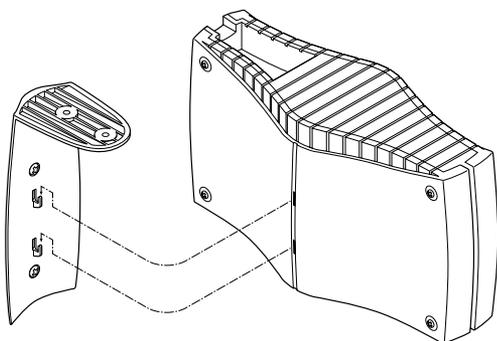
壁または天井の間柱のない部分にブラケットを取り付ける場合には、ブラケットを適切な位置で押さえながら 3/8 インチのドリル錘を使用して付属のトグルボルト用の穴をあけます。ボルトをブラケットの穴に通してトグルにねじ込みます。**ボルトとトグルを穴に差し込みます。**トグルが壁の裏側を開きます。ブラケットがしっかりと固定されるまでボルトを回します。



## アクセス・ポイントをブラケットに取り付ける

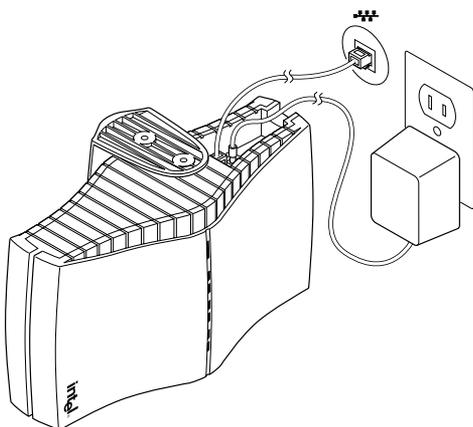
アクセス・ポイントを天井または天井付近の壁に設置する場合には、アンテナを下に向けた状態で取り付けてください（下の図を参照）。

アクセス・ポイントを壁の下の方に設置する場合には、アンテナを上に向けた状態で取り付けます（11 ページ「机の上（テーブルトップ）に置く場合」の図を参照。ブラケット・フックは、アクセス・ポイントを上下どちらの向きにも取り付けられるように設計されています）。



## 壁または天井に取り付けたアクセス・ポイントをネットワークと AC 電源に接続する

5 ページの「アクセス・ポイントの接続と起動」を参照してください。



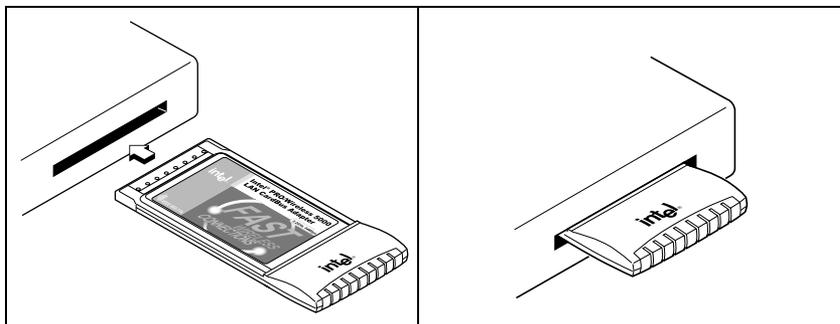
# CardBus アダプタのインストール

## パッケージの内容

- Intel® PRO/Wireless 5000 LAN CardBus アダプタ (WCB5000)
- CD-ROM (ソフトウェアおよびユーザ・マニュアルを含む)
- クイック・インストール・ガイド (本書)

## ハードウェアの取り付け

1. コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。(Windows 98SE、Me、2000、または XP が必要です。)
2. コンピュータの CardBus PC カード・スロットに CardBus アダプタを挿入し、**手順 3** に進んで Windows オペレーティング・システムにドライバとソフトウェアをインストールします。



## Windows® へのインストール (98SE、Me、2000、XP)

3. Windows によってアダプタが検出されます。ご使用になる Windows のバージョンに合わせて、以下のいずれかの手順に従って設定し、**手順 4** に進みます。

### Windows 98SE の場合

- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。「次へ」をクリックします。
- CD-ROM ドライブに Intel CD-ROM を挿入します。PRO/Wireless LAN 製品メニューが表示される場合には、その画面を開いたままにしておきます。
- 「新しいハードウェアウィザード」画面をクリックしてアクティブにします。「適切なドライバを自動的に検索する (推奨)」を選択し「次へ」をクリックします。次に「CD-ROM ドライブ」を選択して、「次へ」をクリックします。

- 「アダプタ・プロパティ」画面が表示されます。「Setting」タブで次のいずれかを行います。(オプション A) 「OK」をクリックしてデフォルトのプロファイルをインストールします。または、(オプション B) 「Configure」をクリックし、ネットワーク管理者から得た設定情報を使用してプロファイルを設定アップします。「My WLAN places」ダイアログで、「New」ボタンをクリックして新規プロファイルを作成します。無線ネットワークの設定ファイル名と SSID を入力します。必要に応じてセキュリティやその他のパラメータを設定します。「OK」を 2 回クリックし、「閉じる」をクリックします。
- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面で「完了」をクリックします。
- コンピュータを再起動するように指示が表示されたら、「いいえ」をクリックします(ソフトウェアのインストールを完了してから、手作業で再起動します)。**手順 4**に進みます。

## Windows Me の場合

- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。まだ、「次へ」をクリックしないでください。「適切なドライバを自動的に検索する (推奨)」が選択されていることを確認します。
- CD-ROM ドライブに Intel CD-ROM を挿入します。Windows は CD-ROM からドライバをインストールします。PRO/Wireless LAN 製品メニューが表示される場合には、その画面を開いたままにしておきます。
- 「アダプタ・プロパティ」画面が表示されます。「Setting」タブで次のいずれかを行います。(オプション A) 「OK」をクリックしてデフォルトのプロファイルをインストールします。または、(オプション B) 「Configure」をクリックし、ネットワーク管理者から得た設定情報を使用してプロファイルを設定アップします。「My WLAN places」ダイアログで、「New」ボタンをクリックして新規プロファイルを作成します。無線ネットワークの設定ファイル名と SSID を入力します。必要に応じてセキュリティやその他のパラメータを設定します。「OK」を 2 回クリックし、「閉じる」をクリックします。
- ドライバのインストールを完了したら、「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面で「完了」をクリックします。
- コンピュータを再起動するように指示が表示されたら、「いいえ」をクリックします(ソフトウェアのインストールを完了してから、手作業で再起動します)。**手順 4**に進みます。

## Windows 2000 の場合

- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。まだ、「次へ」をクリックしないでください。「適切なドライバを自動的に検索する（推奨）」が選択されていることを確認します。
- CD-ROM ドライブに Intel CD-ROM を挿入します。Windows は CD-ROM からドライバをインストールします。PRO/Wireless LAN 製品メニューが表示される場合には、その画面を開いたままにしておきます。
- 「アダプタ・プロパティ」画面が表示されます。「Setting」タブで次のいずれかを行います。（オプション A）「OK」をクリックしてデフォルトのプロファイルをインストールします。または、（オプション B）「Configure」をクリックし、ネットワーク管理者から得た設定情報を使用してプロファイルを設定アップします。「My WLAN places」ダイアログで、「New」ボタンをクリックして新規プロファイルを作成します。無線ネットワークの設定ファイル名と SSID を入力します。必要に応じてセキュリティやその他のパラメータを設定します。「OK」を 2 回クリックし、「閉じる」をクリックします。
- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面で「完了」をクリックします。手順 4 に進みます。

## Windows XP の場合

- 「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。
- CD-ROM ドライブに Intel CD-ROM を挿入します。ご使用のハード・ドライブに、ドライバ・ファイルがコピーされます。PRO/Wireless LAN 製品メニューが表示される場合には、その画面を開いたままにしておきます。
- 「Windows ロゴ・テスト」ダイアログが表示されたら、「続行」をクリックします。
- 「My WLAN Places」画面が表示されます。次のいずれかを行います。（オプション A）「OK」をクリックしてデフォルトのプロファイルをインストールします。または、（オプション B）「Configure」をクリックし、ネットワーク管理者から得た設定情報を使用してプロファイルを設定アップします。「My WLAN Places」ダイアログで「New」ボタンをクリックして新規プロファイルを作成します。無線ネットワークの設定ファイル名と SSID を入力します。必要に応じてセキュリティやその他のパラメータを設定します。「OK」を 2 回クリックし、「閉じる」をクリックします。
- 「Found New Hardware Wizard」画面で「完了」をクリックします。手順 4 に進みます。

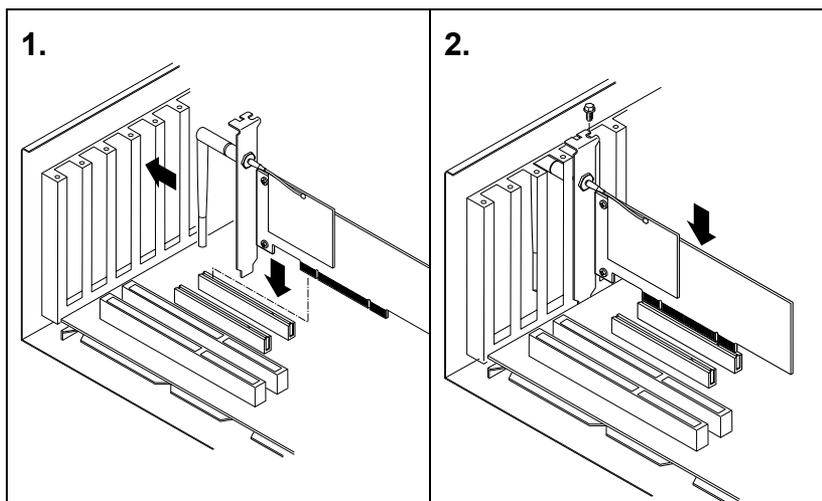
4. PRO/Wireless LAN 製品のメニュー画面で、「Install Software」をクリックします（メニュー画面が表示されない場合には、Intel CD-ROM をいったん取り出して挿入し直すか、または Intel CD-ROM から autorun.exe を実行してください）。
5. 「Software Agreement」画面で「I Accept」をクリックし、続行します。
6. PROSet II LAN Software のインストールを指示するメッセージが表示されたら「はい」をクリックしてから「次へ」をクリックします。
7. Access Point Administration Tools のインストールを指示するメッセージが表示されたら「いいえ」をクリックしてから「次へ」をクリックします。ネットワーク管理者の方は「はい」を選んでください。Administration Tools の操作方法に関する情報は、オンラインのユーザーズ・ガイドに記載されている「管理者ガイド」を参照してください。
8. ソフトウェアのインストールを完了したら、「完了」をクリックします。
9. コンピュータを再起動します。

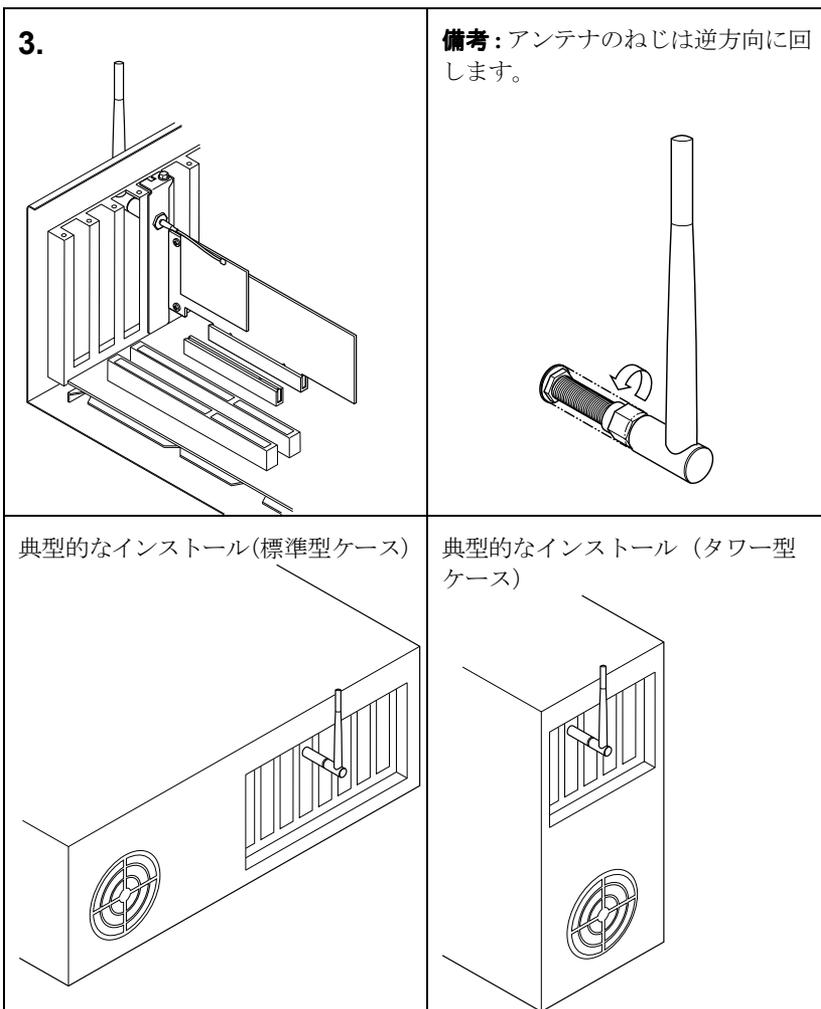
## PCI アダプタのインストール

### パッケージの内容

- Intel® PRO/Wireless 5000 LAN PCI アダプタ (WPCI5000)
- CD-ROM (ソフトウェアおよびユーザ・マニュアルを含む)
- クイック・インストール・ガイド (本書)

### ハードウェアの取り付け





## Windows® へのインストール (98SE、Me、2000、XP)

1. イラストを参考にしながら PCI アダプタのハードウェアをインストールし、コンピュータ・ケースを開けて、固定します。
2. コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。(Windows 98SE、Me、2000、または XP が必要です。)
3. 13 ページの手順 3 で説明している Windows® のインストールを実行してください。

## カスタマ・サポート

### ウェブとインターネット・サイト

- サポート : <http://support.intel.co.jp>
- ネットワーク製品 : <http://www.intel.co.jp/network/>
- ホームページ : <http://www.intel.co.jp>

### カスタマ・サポート担当者

#### 日本国内

日本国内でのお問い合わせは、フリーダイヤル 0120-868686 (土日、祝日、年末年始を除く 9:00 から 17:00) までご連絡ください。また、カスタマ・サポートの Web サイト <http://support.intel.co.jp> をご覧いただけます。

#### 世界各地

インテルはテクニカル・サポート・センターを世界各地に配置しています。ほとんどの地域では、該当国の言語を話す技術者がいます。全サポート・センターのリスト、電話番号、営業時間については、カスタマ・サポート電話番号一覧の Web サイトを参照してください。

<http://www.intel.com/support/9089.htm>

### 製品の保証

製品の保証に関する詳細はオンライン・マニュアルをご覧ください。

### 規格および安全通知

規格および安全通知は、オンライン・マニュアルと <http://support.intel.co.jp> に記載されています。

### ソフトウェア ライセンス契約

本製品に付属のソフトウェアはオンライン・マニュアルに記載されているソフトウェア・ライセンス契約によって保護されています。このソフトウェアを使用することによって、お客様はソフトウェアライセンス契約の条項に同意するものとします。